## 科目区分:人文:社会科学科目

授業科目名		目名	言語と芸術(詩と音楽の理解)					学期	曜日	校時
英	語	名	Language and Ar	t (Poem and I	Music)					
担教	員	当名	宮下茂	単位数	2 単位	必修選択	選 択	前期	水曜日	2 校時
			授業	のねら	٠ ١١ ٠	内容	・方法			

本科目は、ドイツと日本の歌曲を取り上げ、詩と音楽、音楽描写等により、音楽、芸術と人間との関わりを知り、詩と音楽、詩人と作曲家への理解を深めることを目的とする。

主として詩や音楽の視聴により、それらの理解を深めるよう展開する。

## テキスト、教材等

授業計画に沿い、詩、訳詩等のプリント資料を配布する。音楽の視聴は、CD、LD、DVD、VTRを活用する他、担当教官による歌唱も行う。

対 象 学 生	成績評価の方法	教員研究3	室
全 学 部 教室の座席数の関係上、 先着 36 名で締め切ります。	授業への参加状況、並びに毎回提出の授業記録による。		

授 業 計 画

- 第 1 回 季節の歌~春
- 第 2 回 ドイツ歌曲の歴史
- 第 3 回 「歌、歌曲、オペラ、声楽・・・」~言葉の違い
- 第 4 回 「歌、歌曲、オペラ、声楽・・・」~言葉の違い
- 第 5 回 シューベルトの詩と音楽/ドイツ語
- 第 6 回 詩は言葉の音楽
- 第 7 回 詩人と作曲家
- 第 8 回 文学的意味と音楽的表現 ~旋律について
- 第 9 回 文学的意味と音楽的表現 ~旋律について
- 第10回 文学的意味と音楽的表現 ~ 律動について
- 第11回 文学的意味と音楽的表現 ~ 和声について
- 第12回 文学的意味と音楽的表現 ~ 自然描写について
- 第13回 詩の形式と音楽の形式~有節形式と通作形式
- 第14回 コンサート「ロマン派歌曲の魅力」~ロマン派歌曲を振り返って
- 第15回 予備日

受講者の予備知識等により授業内容が変更になることがあります。

オフィスアワー (質問受付時間)

教官研究室前の掲示参照